

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第 2号 平成23年1月18日

チームワースト20失点 相手が良く打った・・・

今期チーム黒星発進！

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | R |
|---|---|----|---|---|---|---|---|----|
| N | 6 | 13 | 1 | 0 | | | | 20 |
| G | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | 0 |



1/16(日)今期開幕前の初戦を明治神宮野球場に向き、KUSA-1準決勝を戦った。当日は全国的に荒天だが、その中で関東のみ晴天、しかし、時折吹く寒風は骨身にしみる天候であった。ゲームは、相手チームの先攻、我がチームは幹男の先発でプレイボールとなった。初球はストライクから入る投球、その後もストライクが先攻するが、結局四球で出塁、後続も粘られたあげく、三失で出塁を許し、無死2・3塁と早くも先制を許す状況となった。だが、次打者は中飛で1死、だが、結局ぴりっとならなかった。2連続四球と3連続安打、1犠飛で初回に6点を献上、続く回には、打者二巡で13失点を許し、最終的には後1点を失点し、20失点というチームワースト記録を樹立し、今日のゲームは終わった。しかし、これは投手が悪い訳では無いと思う。相手チームの打者が上手かった、というのが正解だろう。若いながらも経験者、全員が力が抜け、楽にバットを振っているように感じた。まー、記録は記録として、次戦は気持ちを切り替え勝利を目指そう！

今日のゲームで感じた事。

1. グランドでの練習は大事：ただ単に所定の距離をイメージして投げるより、環境の中での送球は違う。
また、外野の飛球処理に関しても距離感は大事。
2. 主たるポジションの確立とマルチ：この内容は、やはり草野球故に存在する問題だと感じた。不慣れなポジションをただ単にこなすのは当たり前の事だが、それをもう1歩踏みこみ、動きまでもイメージ出来れば、更なるチームの高上げに繋がると感じた。カットマンの動き、内外連携

結論は、色々考えよう！ て、事かな。このポジションはどういう動きをする？カバーリングは？

本職の人間から学びながら・・・

人生は一度、好きでやってる野球だから！ それにしても寒かったね！ 参加者はお疲れ様・・・